

こだなか

発行/小田中町委会
広報委員会



年頭のご挨拶

町会長 齊藤 春夫

新年あけましておめでと
うございます。
おあんなばら
大海原に新春の太



陽が昇りゆくように新し
き一年が皆さまにとつて
最良の日々となりますよ
うにお祈り申し上げます。
旧年中は、町会行事に
ご理解とご協力をいただ
きまして心より厚く感謝
申し上げます。お陰さま
で事故なく無事に終了す
ることができました。

さて、当町会も都市化
の流れの中で「住民同士
のつながり」が希薄化し

地域の絆が防災・防犯に直結

つつあることが憂慮されま
す。私たちが住んでいる街
の質は、私たち住民の意識
と行動に大きく左右されま
す。防災も防犯も

地域住民の協力
如何で、リスクを
下げることができ
ます。「安全な場
所に住む」という
ことは、『自助』『共
助(住民同士で助
け合う)』の意識
が高い地域に住む
ということですよ。
そのためには、
人々の交流から近
隣の連帯を強めて
いきましょう。こ
の地域の絆と連帯
こそ「安心・安全」
の街づくりの要となるので
はないでしょうか。本年も、
町会行事に一人でも多くの
方に参加していただき心通
う交流を深めていただきた

いものです。
そして、どの組織もそう
ですが、若い人の参加がな
ければ、やがて衰退してし
まいます。当町会には魅力
があり力ある人材がたくさん
いるはずですよ。若者が地
域で積極的に活躍して、新
たな知恵と創造力を発揮す
る時、私たちの小田中の未
来は安泰となり繁栄します。
私の今の希望は「出でよ
若者」です。
最後に、だれもが住んで
良かったと思われるように
全力投球で取り組んでいく
所存です。本年もよろしく
お願い申し上げます。



歩こう会で親睦交流

晩秋の11月27日、第2回
歩こう会を実施しました
(写真)。今回から、
体育委員会が企画・
運営を担当すること
に。

童心に返り思い出語り合う光景も

午前9時、幼馴染
の近隣同士、親子3
人のトリオ、祖父と
孫娘のコンビ等、参
加予定者全員が町会
館前に勢揃い。
準備体操後、歩行
コース・注意事項等
の説明を受けて、プ
ラカードを掲げた田
代茂樹体育委員長の
誘導で、江川せせら
ぎ遊歩道に向け出発。

太陽第一幼稚園沿いを起
点に、「湧水の小径」「桜の
プロナード」を通り抜け、
中原街道を渡ると、「散策
の道」の入口で、木製の時
計塔が一行を歓迎。「ふれ
あい広場」に入ると、ここ
もたちが楽しめる木製遊具
やちびっこたちのかわいい
花壇も。
「せせらぎ広場」で、休
憩後、「あぜの道」を通り、
尻手黒川路沿いを右へ曲が
り終点の橋公園へ。その道
すがら、小学生時代に同級
生だった年配の2人が、童
心に返り、遠足や修学旅行
の思い出を語り合う光景も。
無事到着後、全員で記念
のカメラに収まり、食事を
はさんで解散しました。

町会防災訓練

10月30日(日)、当町会の避難所に指定されている市立ろう学校グラウンドで、中原消防署、地元の大戸分団の指導と助言をもとに、防災訓練が実施されました。

内容は、例年のように、
 煙体験・心肺蘇生訓練・
 結索訓練・搬送訓練・
 三角巾の使い方などです。
 近い将来、関東大震災級の大地震発生が予測されています。毎年、同じ訓練を繰り返すことで、「いざ」という時に大きな力となります。



大震災に備え 万全な対策を!!

●【備蓄品・非常持出品】

- 食料・飲料水 (各家庭で3日分以上、7日分以上を推奨)
- 飲料水 (1人1日3ℓ⇒3日9ℓ(2ℓPETボトル5本))
- 保存食品 (お米・パックご飯・乾麺・カップ麺・缶詰)
- 乳幼児の粉ミルク、離乳食、おやつ

●【ローリングストック】

普段の食事に利用する缶詰やレトルト食品などを備蓄食料とし、製造日の古い物から使い、使った分は新しく買い足して、常に一定量の備えがある状態にしておく。

備蓄
(3日分)

使いながら
備蓄する

買う

使う

自助

公助

共助



川崎市は約14万人分の備蓄がありますが、交付対象は、家屋が全壊・消失し、避難所での生活が余儀なくされ、かつ物資の確保が困難な方のみです。
(川崎市備蓄計画より)

近隣との交流で絆を深めよう!
 防災訓練に参加し、いざという時の心構えを学ぼう。



訓練終了後、もちつき大会など住民同士の交流をはかりました。

続いて消防団大戸分団より、エレベーター使用不可の時の、椅子を利用した人が搬送訓練(写真)、リュックサックを使用した搬送の実演。もやい結び、三角巾の高級処置方法、非常階段をマンション備え付けの担架で運ぶ方法も教えてもらいました。

11月13日午前10時より、通報と安否確認の訓練を実施。館内放送後、玄関ドアに貼付された「たすけて」「だいじょうぶ」のマグネットシートの数を各階ごとに集計(参加率51%)、時間は約15分でした。今後の課題を議論。

グランアルトでも 防災訓練

マイタウン ハイライト



こども会

かわいいこどもたち集合!

いっぱい笑顔が勢ぞろい。早起きして、ぎゅっと詰まった1日ははじまります。(7月27日 ろう学校)

ラジオ体操



こども会

やっぱりたのしい~おもちつき!!

あったかくて、ぼたぼた柔らかなお餅。冬の風物詩、1年の締めくくりですね。(12月4日 町会館)

もちつき大会



婦人部

クリスマスリース・おてきでしよう!

雪の結晶を思わせるような真っ白なイペリス、シクラメン、ピオラなど円形リースに完成。クリスマス気分は大満足。(11月16日 中原園芸)

ガーデニング教室



夏空の下で舞うイベント

さらりと着こなす浴衣姿、パパ・ママと手を繋ぐこどもたち、大勢の人でにぎわいました。(7月30日 大谷戸小学校)

盆踊り



祭りだ~ ワッショイ!

揃いのハッピー、山車を引く子どもたち、元気なかけ声がひびき、活気あふれる日となりました。(9月18日)

秋祭り

体育委員会



グランドいっぱいひろがる輪

ワクワク・どきどき! さあ~、きょうはどんなプレーができるかな? (7月3日 ろう学校)

グランドゴルフ



美化委員会

大切な町、ていねいに

黄色、オレンジ、色とりどりの落ち葉をひろい集め、秋の気配を感じ、町がきれいになりました。(10月6日)

美化運動

こだなかガーデニングクラブ

平成25年秋に発足し、3年経過、4年目に入りました。

交差点に面した緑地帯のゴミの山から、今はツツジと小さな花壇で、行き交う人々を潤す交差点となっています。

1年目、「夢大きく、『花と緑のコンクール』の入賞目指して頑張ります」と意気込んで取り組みました。ところが、ナント、3年目

のコンクールで『大賞』をいただき、驚きと感動が、計り知れず…。

興奮状態で、受賞後のいろいろな対応もおさまり、昨年11月の雪が舞うなか、車で春花壇の苗を買い付けに、そして皆で植えました(写真)。

ご覧になった方はお分かりでしょうか？ 花壇が広がりました。川崎市公園緑地協会の助言を得てツツジ



を一周抜いて、更にかわいい花々で皆さまの目を楽しませるべく、大きな花壇にかわいがつてくださいね。

町会の主な行事予定

≪平成29年≫	
1月	会報「こだなか」発行
〃	(こ)新春風揚げ大会
2月	(こ)作品展(市子連主催)
〃	(こ)野球部お別れ会
〃	役員・委員新年研修会
〃	美化運動
3月	(こ)こども夢パーク(津田山)
〃	(す)友愛訪問
〃	(す)歩く会
〃	グランドゴルフ大会
5月	通常総会
〃	各部総会
〃	(す)区老連演芸大会
6月	美化運動
7月	グランドゴルフ大会
※	(婦)=婦人部 (こ)=こども会 (す)=すみれ会
※	毎月・第1木曜日 町会役員会
※	(す)毎月・第2木曜日 例会・誕生会

わが町の栄え 3部会計監事 小林 貴子さん



「よいてーこしょー！」御柱祭で知られる諏訪市出身。看護学校を経て、病院の看護婦に。その影響も

あつてか、明るくテキパキとして、面倒見がよい。友人に誘われて始めたことが動機で、琴藤会の会主・藤沼映弦さんに師事し、大正琴の練習を始めた。「練習を重ねるなかで、演奏するの

大正琴の音色で聴衆を魅了

が楽しみになっ て……」。

平成20年5月に先任師範の免許を取得。同22年1月、引退した師・藤沼さんの後継者として、琴貴会を結成。雅号を「貴良梨」に。「大正琴の楽譜は五線譜

でなく、数字譜なので、音符に苦手意識のある方でも、気軽に演奏できます」。週5日、個人レッスンを続ける傍ら、大正琴アンサンブル合奏で、演奏を重ね

てきた。昨年4月開催の琴伝流大正琴第30回記念全国大会では、県内80人構成の合奏で、代表を務めた。地元でも、関神社例大祭の演奏会に当町会を代表して毎年出演。老人ホームで

も、昭和歌謡曲や童謡を演奏している。「二挙に若返ったような笑顔で聴き入ってくださる姿に、いつも励まされ、勇気をもらっています」。当町会では、婦人部の会計・監査等を歴任。「演奏を通して、多くの友人に恵まれたことが、何よりの幸せ、できれば100歳まで演奏を続けたいですね」と、夢は大きい。

編集後記

●大災害時、近隣との絆が自分や家族を守る。日ごろから、互いの、信頼関係、を深めましょう。
●大正琴を通して、地域に潤いと笑顔を送る小林貴子さん。音楽人生は、自他ともに幸福人生につながることを教えてください。
●地域の未来へ確かな希望の一步を！町会行事への参加は、豊かな地域づくりへの第一歩です。

